



## SAS® CREDIT SCORING FOR BANKING

より優れた意思決定を支援するスコアカードを  
開発／導入／監視するための統合環境

### 課題

- **顧客の変化に素早く対応できない**  
契約管理のシステム環境でスコアカードを開発・実装しようとする、通常は6ヶ月から9ヶ月程度かかります。
- **顧客行動や人口動態にもとづくセグメンテーションを行えない**  
こうした情報が欠如していると、不良債権や破産に関する予測が不正確になります。
- **外注料金が高い**  
戦略を外部に委託すると、厳密な顧客セグメントの開発が難しくなったり、より正確に信用判断を行うために必要となるカスタムのスコアリングモデルの種類を十分に用意できなくなったりする可能性があります。
- **リソースが不十分**  
与信管理部門への人員配備が適正でない場合、案件数の増加への対応や案件承認ペースの維持が困難になります。

### 概要

与信担当者なら誰も知っているように、リスク管理とは繊細な業務です。信用エクスポージャーを抱え過ぎると、デフォルト（債務不履行）比率や貸倒償却の増大につながりかねませんが、抑制し過ぎると取引のチャンスを逸して収益の低下を招きます。このバランスを適正に保つためには新規の借入申込や既存の取引先を精査してスコアを割り当てる方法が有効ですが、現在一般的に行われている多くの与信管理／クレジット・スコアリング戦略には深刻な制約があります。

この戦略を外部に委託すると、多くの場合、開発期間が長引き、支出がかさみます。一方、内部で戦略を実行するインハウス戦略では、市場セグメントの精緻化や必要なデータが利用できないといった課題があります。そうすると与信担当者は、自分の意思決定がどの程度の収益または損失につながるのかを把握できなくなります。また、クレジットスコアをサードパーティや既存のシステムから入手できたとしても、効率的な報告書作成プロセスが整備されていなければ、与信担当者は適切なタイミングで情報を把握できず、その結果正しい意思決定を行うことができなくなってしまいます。

SAS® Credit Scoring for Bankingは、スコアリングモデルの開発、導入、監視を組織内で行うことを可能にする、業界唯一のエンドツーエンド・ソリューションです。インハウス型かつ統合型のモデル開発、母集団安定性やポートフォリオ・パフォーマンスに関するレポートの作成、顧客のセグメンテーション、Basel II規制遵守のための文書化といった機能を完備した唯一のソリューションであり、与信管理システムの統合や実装にまつわるリスクの低減に貢献します。

### 利点

SAS Credit Scoring for Bankingは、リスクデータの収集、セグメンテーション、クレジット・スコアカードの開発／導入／レポート作成といった業務を組織内で行うための機能を提供します。1つのソリューションですべての機能を包括しているため、コスト効率が悪く機敏性に欠ける外部委託戦略と比べ、より迅速かつ低コストで、より柔軟に与信管理業務を遂行できるようになります。このソリューションでは、以下のことが行えます。

- **意思決定に関するデータの利用、変換、標準化、クレンジング**  
総合的なデータ管理機能を備えており、信用調査機関、申込、請求・支払、回収など、あらゆるデータを考慮できます。
- **既存の顧客ポートフォリオに潜むリスクの評価・管理の実現、高度な予測による分析精度の向上**  
延滞や債務不履行、不良債権につながる具体的なリスクの特徴やそれを構成する属性を、より深く理解できるようになります。
- **融資取引の信用貸付の判断の向上**  
クレジットカード、割賦ローン、住宅ローンなど、事実上すべての消費者金融商品の申込と行動をスコアリングすることで、貸倒損失を減らし、業績を上げることができます。

## 主な機能

SAS Credit Scoring for Banking は、実績のあるデータ管理、データマイニング、レポート作成の各機能を統合ソリューションとすることで、クレジット・スコアカードの開発／検証／監視を、どのような外部委託手段よりも迅速に、コスト効率よく、柔軟に行える環境を提供します。

### 優れたリスクデータ収集・管理機能

信用調査機関、申込、請求・支払、回収など、すべてのデータに簡単にアクセスできます。また、以下のことも行えます。

- 包括的な金融機関向けデータモデルを用いて、アクセス性、一貫性、堅牢性の高いデータマートを構築できます。データマートにはデータ抽出、重複除去、マッピング、ロードといった機能が組み込まれます。
- 簡単にカスタマイズできる GUI ベースの ETL (データの抽出／変換／ロード) フローにもとづいて作成した、何百種類もの定義済みスコアカード開発用の変数を便利に活用できます。
- ポイント・アンド・クリックのマウス操作に対応した使いやすいインターフェイスで、データモデルを探索し、さまざまなデフォルト定義を用いてスコアカード開発用のデータセットを作成できます。また、変数はいつでもその場で作成できます。

### より迅速、より低コスト、より柔軟なスコアカード開発を実現

このソリューションを活用すると、申込や行動に関するスコアカードを組織内で迅速に開発、検証、実装できるようになります。また、以下のことも行えます。

- 強力なデータマイニング・ツールとさまざまなモデリング手法を駆使してスコアカードやその他のモデルを構築し、ベンチマークを実行
- オープンかつ透過的なモデリング手法を用いて、監査を容易に実施
- 定期的なスコアリング・スケジュールの作成、Basel II 規制遵守のためのリスクベースのプーリングの割り当て (PD、LGD、CCF を使用)。いずれもポイント・アンド・クリック操作に対応した使いやすいインターフェイスで可能

### 優れたパフォーマンス・レポート作成機能

SAS Credit Scoring for Banking では、Web ベースのモデル・パフォーマンスおよびモデル入力検証レポートを作成できます (バーゼル委員会 Working Paper 14 で示されているレポートも含む)。また、以下のレポート関連機能も提供します。

- スコアカード・パフォーマンスを把握できるダッシュボード
- ユーザー定義のサブセグメントのレポートを作成する機能と、レポートからドリルダウン操作で詳細情報を確認できる機能

- カスタマイズ可能な OLAP ベースのポートフォリオ・パフォーマンス・レポート。これには、意思決定を支援するための延滞、延期率、年数、手数料、およびスコアが含まれます。
- チャンピオンモデルとチャレンジャーモデルの比較、スコアカードの不安定さの検出と回避、パフォーマンス情報の提供など、経営幹部や規制担当者向けの機能
- パフォーマンス関連のすべての情報を、適切な与信担当者に自動転送する動的なレポート作成機能



THE  
POWER  
TO KNOW.

SAS Institute Japan株式会社 [www.sas.com/jp](http://www.sas.com/jp)

[jpnasinfo@sas.com](mailto:jpnasinfo@sas.com)

本社 〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 11F  
大阪支店 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島西館 12F

Tel: 03 6434 3000 Fax: 03 3434 3001  
Tel: 06 6345 5700 Fax: 06 6345 5655